

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

グループ全体の成長と安定した収益体質確立を図り、お客様本位の業務運営を推進する

② 中長期の経営戦略

1. あかつき証券：付加価値向上

AIやフィンテック活用で投資情報をタイムリー提供。IFAビジネスを戦略的に拡大し金融機関とのアライアンスを強化

3. EWアセットマネジメント：高齢者施設

不動産価格高止まり・建設資材上昇の中、好条件取得と投資対象の精緻な検証で社会貢献できる開発投資を実行

2. バウテック・マイプレイス：事業拡大

首都圏から近畿エリアへ中古マンションのリノベーション事業を拡大。空室・賃貸中物件の仕入強化と設計施工能力拡大

4. マイトランク：事業効率化

トランクルーム新規出店、稼働率向上、運営効率化に注力して事業拡大を推進

③ 対処すべき課題

① 証券市場環境への対応

- ・世界経済の不確実性による収益性低下への対応
- ・営業員の資質向上と研修実施
- ・コンプライアンス態勢の強化と徹底

② 不動産事業の課題

- ・不動産市況の地域差による中古マンション売買価格への影響
- ・金融環境変化への対応で開発環境が複雑化
- ・資金調達のバランス確保

③ 人材育成と経営企画機能

- ・計数管理・企画能力を持った人材の育成と確保が必要不可欠

面接で使えるポイント

- ・あかつき証券がAIやフィンテック活用で付加価値向上に取り組む姿勢と革新性
- ・バウテック・マイプレイスが首都圏から近畿エリアへ事業拡大する成長戦略
- ・EWアセットマネジメントが介護施設供給不足という社会課題へ積極的投資で対応

証券コード 8737

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに
証券関連事業と不動産関連事業を展開する持株会社

主力事業・セグメント

- ・不動産Related 76.0%
- ・証券 24.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率9.1%の安定した収益性

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
687億円営業利益率
9.1%財務健康度
37点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 57.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収

994万円

証券、商品先物取引業内 14位/36社

平均年齢

45.7歳

証券、商品先物取引業内 9位/36社

平均勤続

4.7年

証券、商品先物取引業内 30位/36社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株)あかつき本社【8737】：決算情報

